【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成22年2月18日(2010.2.18)

【公開番号】特開2008-219477(P2008-219477A)
【公開日】平成20年9月18日(2008.9.18)
【年通号数】公開・登録公報2008-037
【出願番号】特願2007-54172(P2007-54172)
【国際特許分類】
Ｈ０３Ｍ　7/14　(2006.01)
Ｇ１１Ｂ　20/14　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０３Ｍ　7/14　Ｂ
Ｇ１１Ｂ　20/14　３４１Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成21年12月25日(2009.12.25)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００８３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００８３】
なお、本実施の形態では、記録装置１１１と再生装置１１２との２つの装置から構成される記録再生システム１０１について説明するが、記録装置１１１と再生装置１１２とが一体となった記録再生装置であってもよい。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０１２４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０１２４】
ここで、図１１は、復号時に、符号語接続点に適用される違反時復号変換表の一例である。なお、図１１において、図８と同様に、コンマの記号（，）は連続する２符号語の境界を示している。また、「・・・」は、「０」または「１」のビットを示している。